

# 監修者から保護者の皆さまへ

## インターネットの善き使い手に

メディアは、情報を正しく再現して伝えることはできません。なぜなら、そこには情報を伝える側の主観、意図が反映されるからです。メディアから情報を受け取った時は、「そこで伝えられていないことは何か」「何が見えなくなっているのか」を日頃から意識するようにしましょう。

しかし、情報をどう受け止めるかは、受け取った側の知識、経験、思想により決定されます。情報を批判的に読み解くためには、幅広い知識が必要です。インターネットでは、自分の興味関心のある話題や考えに情報が偏りがちです。情報を正しく読み取るために、日頃から様々な立場の人の話を聞き人権教育や史実も学びましょう。未来社会を担うインターネットの善き使い手になるために、「私は何を見ていないのか」「何を見ようとしていないのか」を意識し、「多様性に配慮し寛容さを持つこと」を忘れないようにしましょう。

インターネット上の人権侵害は、インターネットや機器が起こしているのではありません。人が起こしているのです。人権問題は、人の心でしか防ぐことができないことを忘れないようにしたいですね。



### 監修アドバイザー紹介

いまど たまみ  
今度 珠美氏

鳥取県情報モラルエドゥケーター  
デジタル・シティズンシップエドゥケーター  
鳥取大学大学院修了 教育学修士

全国の小中高등학교で年間150校を超える「情報モラル」「デジタル・シティズンシップ」の授業実践、講演を行う。学会発表、専門誌等への寄稿、連載等も多数。開発した教材は学習デジタル教材コンクールで学情研賞、日本教育新聞社賞を受賞。主な著書「デジタル・シティズンシップ/コンピュータ1人1台時代の善き使い手をめざす学び」大月書店  
「スマホ世代の子どものための情報活用能力を育む情報モラルの授業2.0」日本標準 他

### 『SNSのトラブルからキミを守る』 大阪市東成区役所 市民協働課

発行日：2021年3月31日  
監修：今度 珠美(情報モラルエドゥケーター)  
企画制作：株式会社ブンカ  
構成・シナリオ：澤谷 大介(株式会社ブンカ)  
コーディネート：田中 大夢(株式会社ブンカ)  
漫画イラスト：野村 直樹  
DTPデザイン：青葉印刷株式会社

協力：  
東成区小学校校長会・東成区人権啓発推進員連絡協議会  
東成区青少年指導員連絡協議会・東成区PTA協議会  
東成区生涯学習推進員連絡協議会

主な参考資料：内閣府「令和元年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」  
総務省「平成30年版 情報通信白書」、総務省「令和2年版 情報通信白書」  
警察庁「2019年(令和元年)の犯罪情勢」ほか